

水管式沈下計 GEH-300W (連通管式/水盛式沈下計)

ジオテクサービス株式会社 2012/11/04

■特徴

- 2つの水槽をホースで連結し、両者の水位差を測定し相対沈下量を求めます。
- 水位差測定方式なので、ポンプや給水タンクが不要で、維持管理が容易です。
- 屋外防水仕様の為、風雨の当たる橋上や、高湿度のトンネル内でも使用可能。
- 12V電源で、消費電流40mAと省電力のため太陽電池やバッテリー駆動が可能。

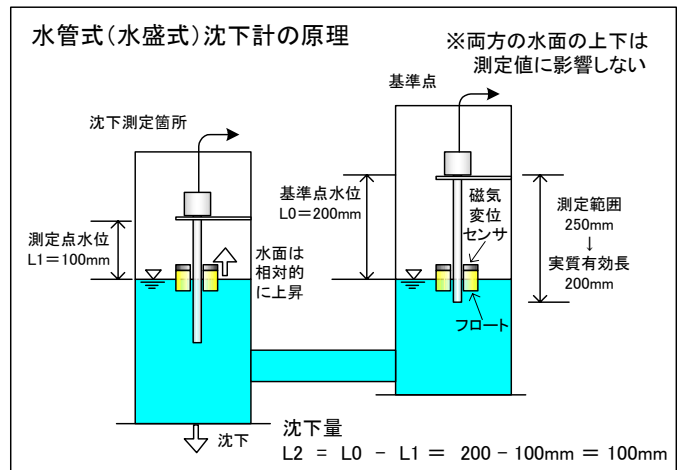


【水位センサ部】



【基準水槽】

【沈下水槽】



【相対沈下量の測定原理】

■主な仕様

項目	仕様
沈下測定方式	連結水槽間の相対水位変化の計測 (連通管式/水盛式)
沈下測定範囲	±100mm (初期水面が、中間部にある場合)
沈下測定精度	・直射日光無し : 誤差±0.5mm 以内(水槽間距離 10m以内) 誤差±1.0mm 以内(水槽間距離 10~100m) ・直射日光有り: 誤差±2.0mm 以内(水槽間距離 1~100m)
水位センサ原理	磁石付きフロート+磁気歪み式変位計
水位センサ型式	EH-300M
水位測定範囲	水槽水位測定範囲 0~300mm
出力電圧範囲	水位 0~300mm に対して 0~10V 出力
分解能	0.03mm (1mV 分解能の計測器で測定した場合)
非直線性	±0.05%/FS 以内 (300mm 当たり±0.15mm 以内)
温度変化の影響	温度ドリフト 30ppm/°C (10°C 当たり、変位換算で 0.09mm 以内)
電源電圧	DC10.5~15V
消費電流	無負荷時 50mA 以下 (DC12V 供給時は 40mA)
動作温度範囲	-20~50°C (氷点下以下の場合は不凍液を使用)
材質	水槽 SUS, 水位センサの接液部 SUS
水槽寸法・重量	120(W)×120(D)×550(H)mm 据え付け架台は除く、満水時約 12kg